

◇健康宣言



2024
健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500

倉敷成人病センターは、職員ひとりひとりの心と身体の健康が法人理念を実現するための財産であると考えます。

私たちの使命である医療、予防医療、介護サービスを通じて地域社会に貢献するとともに、すべての職員が笑顔あふれる明るい職場、健康でいきいきと働くことができる環境づくりを目指します。

職員と家族の健康は、自身の幸福の源泉であると同時に、その健康保持・増進が法人発展の基盤であることを明確に位置づけ、健康経営をより一層推進してまいります。

◇『健康経営』の3つの柱



2024
健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500

◆3つの柱（健康経営を進める主体）

経営者 (法人)	理事長よりトップダウンで推進
管理監督者 (安全衛生委員会/ 健康経営推進チーム)	職場環境の改善・快適化を推進・労働安全衛生・リスクマネジメント (メンタルヘルス対策・ハラスメント対策・両立支援・危険源の 特定、リスク評価等)
職員ひとりひとり	自らの健康度の向上（健康保持義務）、両立に向けた自助努力 労働安全衛生・健康経営に関する中期的な方針を共同で策定

◇『健康経営』の5つのステップ



2024
健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500

◆5つのステップ

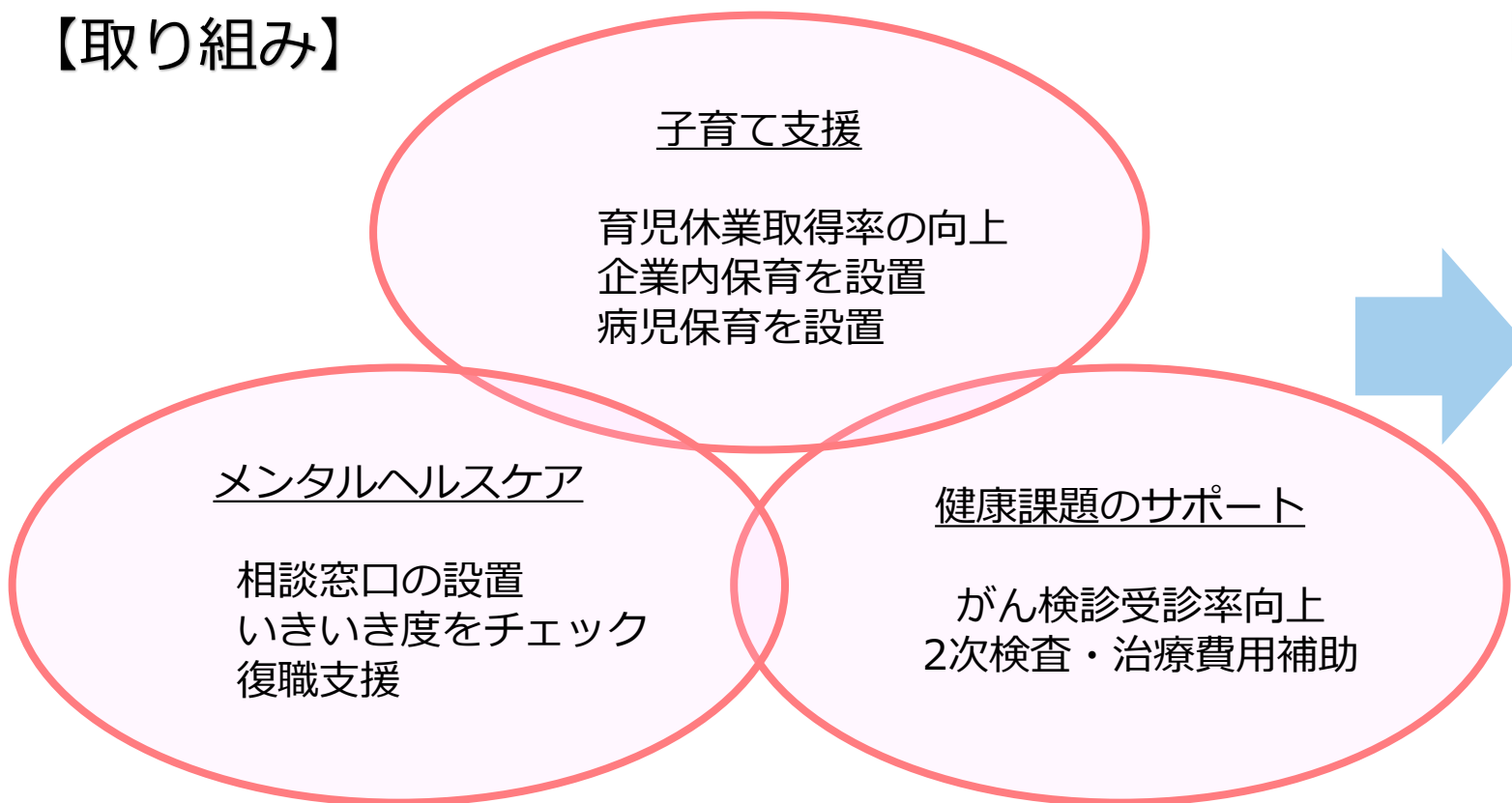
①健康宣言	理事長よりメッセージ
②組織体制	健康経営推進チームの決定、安全衛生委員会等、連携体制の構築
③健康課題の把握	定期健診受診率、健診結果、ストレスチェック等の確認
④計画策定・ 健康づくりの推進	計画立案・実行、予算の確保、優先順位付け
⑤取組みの評価・見直し	健康づくりの実施状況の把握、改善策の検討

健康経営における経営上の課題

人材の定着：働きやすい職場環境を目指す

当院は看護職、医療専門職、事務職の多くが女性職員であり、女性はライフステージによって就業形態が多様化している。働きやすい環境を整備することにより、職員が働きやすいと感じられることを期待している。

【取り組み】



【効果】

人材の定着

- 育児休業復帰率の向上：100%
- 平均勤続年数の延伸：10年以上
- メンタル長期欠勤者・
休職者の抑制に繋がる

取り組み結果

人材の定着：働きやすい職場環境を目指す

◆育児休業復帰率の向上

2018	2019	2020	2021	2022	2023	目標
97.4%	97.7%	93.3%	95.3%	95.5%	97.8%	100%

◆メンタル長期欠勤者・休職者の抑制

2018	2019	2020	2021	2022	2023	目標
7人	10人	6人	10人	14人	10人	10人以内

◆私傷病による長期欠勤・休職者数

2018	2019	2020	2021	2022	2023	目標
17人	16人	13人	16人	17人	10人	10人以内

取り組み結果

人材の定着：働きやすい職場環境を目指す

◆平均勤続年数の状況

2018	2019	2020	2021	2022	2023
8.6年	8.5年	8.5年	7.6年	8.8年	8.8年

◆労働時間の状況（平均月間残業時間）

2018	2019	2020	2021	2022	2023
－	18時間	19時間	－	19時間	18時間

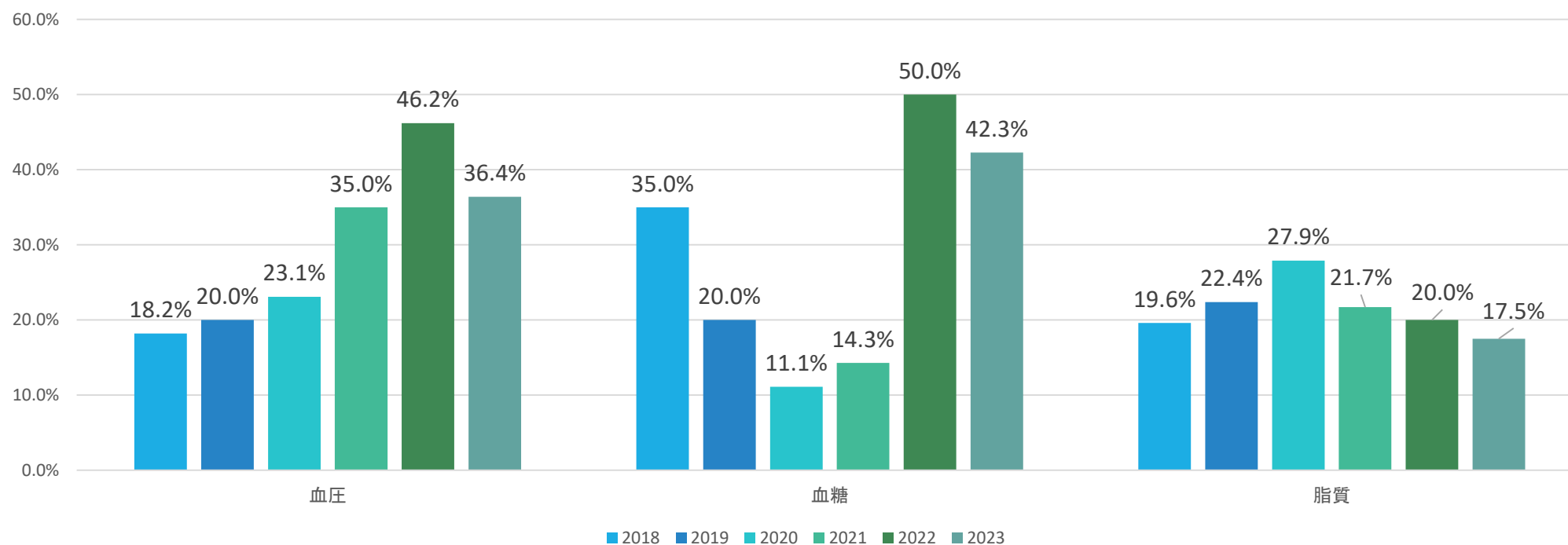
◆休暇の取得状況（有給休暇取得日数）

2018	2019	2020	2021	2022	2023
9日	10日	7.9日	11.1日	7.4日	11.7日

◇『健康課題と目標・重点施策』

◆生活習慣病などの疾病の高リスク者の重症化予防

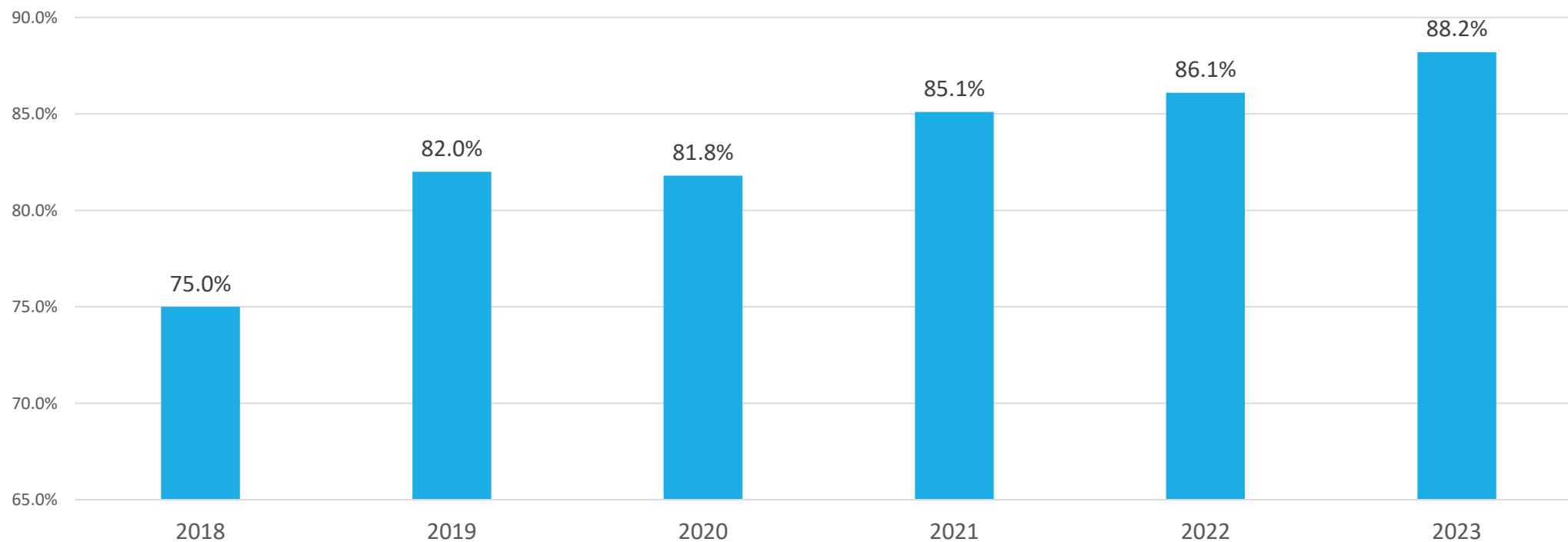
健康診断受診後の血圧・血糖・脂質の精密検査受診率100%を目指す



◇『健康課題と目標・重点施策』

◆メンタルヘルス不調等のストレス関連疾患の発生予防

ストレスチェック受診率100%による不調者の早期発見・職場環境の改善



◇『健康投資施策の取り組み指標』

◆定期健康診断受診率

2018	2019	2020	2021	2022	2023	目標
100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

◆特定保健指導継続率

2018	2019	2020	2021	2022	2023	目標
80.8%	68.0%	81.8%	75.0%	93.9%	87.9%	100%

◆精密検査受診率

2018	2019	2020	2021	2022	2023	目標
35.9%	37.5%	39.6%	37.9%	40.0%	49.8%	100%

◇『健康投資施策の取り組み指標』

◆適正体重維持者率

2018	2019	2020	2021	2022	2023	目標
69.7%	73.1%	71.9%	68.2%	69.8%	70.3%	100%

◆ハイリスク者の管理（血圧における治療継続率・コントロール率）

2019	2020	2021	2022	2023	目標
71.6%	75.3%	76.1%	56.4%	56.8%	100%

◆喫煙率

2018	2019	2020	2021	2022	2023	目標
7.2%	5.0%	5.4%	6.5%	6.4%	6.4%	10%以内

◇『健康投資施策の取り組み指標』

◆メンタルヘルスセミナー・健康セミナーの実施回数

2018	2019	2020	2021	2022	2023	目標
4回	5回	4回	3回	2回	3回	4回

◆総合健康リスク（ストレスチェック集計）

2018	2019	2020	2021	2022	2023	目標
97	95	91	90	91	92	90

◆ワークエンゲイジメント（Wellness Eyeを使用）※2023年度 実施人数：933名・回答率：88.2%

2018	2019	2020	2021	2022	2023	目標
107	108	116	116	116	114	120

◇『健康投資施策の取り組み指標』

◆従業員のヘルスリテラシーの状況（健康意識に関するアンケート）

年度	ヘルスリテラシー向上率	目標	対象者数
2022	61.8%	70%	1,250人
2023	61.3%	70%	1,290人

◆アブセンティーズム（私傷病、メンタルヘルスによる休業（欠勤日数）の把握）

メンタル	平均休業日数	メンタル以外	平均休業日数	対象者数
14人	93日	17人	93日	1,250人
10人	56日	10人	56日	1,290人

◆プレゼンティーズム（東大1項目版を使用）

年度	状況	目標	対象者数
2022	83%	100%	1,250人
2023	84%	100%	1,290人

◇ 『取り組みの参加状況と満足度』 2022～2023年度

◆取り組みの参加状況

取り組み	参加状況	満足度（継続の意欲）
女性の健康課題セミナー	41名	－
健康増進月間	51.1%	96.9%
安全衛生委員会	61.3%	－

◆市民公開講座・地域住民向けセミナーの実施

2023年5月 わが街健康プロジェクト「再会記念講演会」

2023年9月 市民公開講座「足元から健康を見つめ直す」

◆労働安全衛生

労働災害件数 目標：0件 2022年度：10件 2023年度：7件

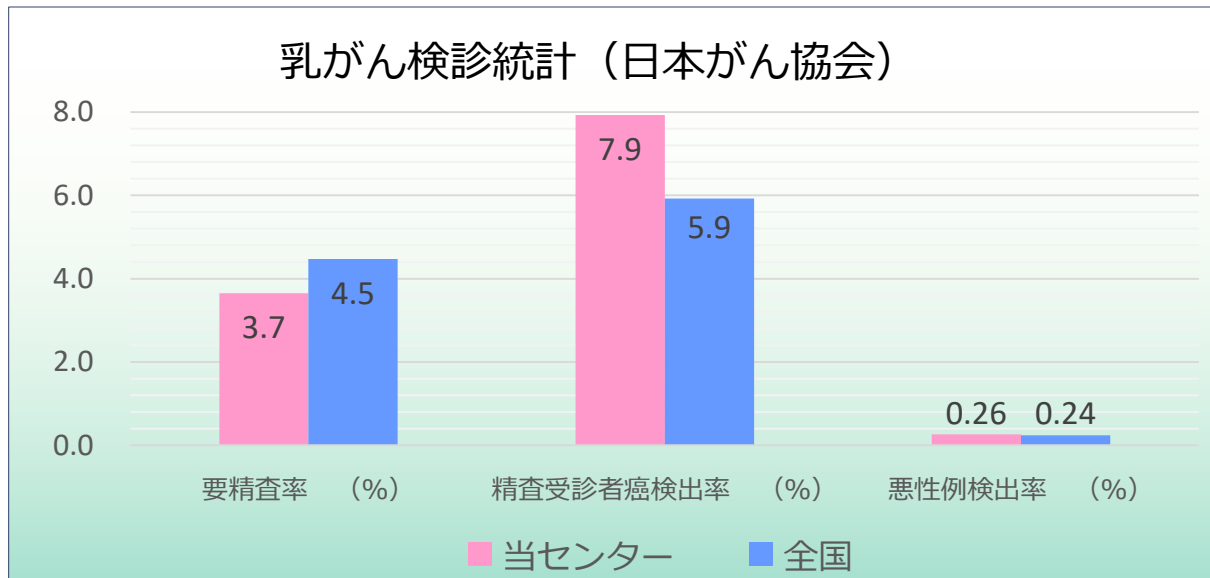
薬剤科による麻薬の管理、医療安全管理室にて感染対策および危険物の徹底

地域企業の健康経営をサポート



倉敷成人病センターの強みである女性の健康を予防・治療の観点からサポート

健診受診後は、特定保健指導や産業医のアドバイスの他、当院にて2次検査の受け入れ体制が整っており、健診から治療まで安心して受診してもらえる体制を構築している。



倉敷成人病センターの取り組み

◆健康経営の実績からトップランナーとして地域の事業所へ普及・促進

- ・ 6年連続 経済産業省 健康経営大規模優良法人認定
- ・ 4年連続 健活企業評価結果「S」
- ・ 2019年度 「くらしき健康ポイント事業」健康経営企業表彰 第1位
- ・ 2018年～健康経営アドバイザーによる地域企業の健康経営支援、保険者との連携

◆病院と健診センターで地域社会の健康をサポート

- ・ 公開セミナーを開催し地域の医師と診療連携を図り市民の健康をサポート
- ・ 女性特有の疾患に対して「婦人科」「産科」「ブレストセンター」を中心に医師・看護師をはじめとした専門職がトータルサポート
- ・ 「子宮内膜症センター」を開設し、主に生理痛や不妊の悩みに女性医師が対応
- ・ 健診で精密検査対象となった場合、併設のクリニックで2次検査受診が可能
早期の精密検査が必要となった場合は健診受診当日に2次検査の予約が完了

